

「原発ゼロの会大阪」発足

自然エネルギーの推進を

小田徹也医師（IPPNW）が挨拶

原発ゼロと自然エネルギー推進の一致点で運動に取り組み、「原発をなくし、自然エネルギーを推進する大阪連絡会（略称：原発ゼロの会・大阪）」は10月15日、大阪市内で発足の集いを開き、300人が参加した。同「会」は日本環境学会の和田武会長や、作家の藤本義一氏、落語家の桂吉弥氏ら著名な方々と8団体が呼びかけたもの。協会は原発依存のエネルギー政策の転換を求めており、集いには富本昌之副理事長、中西幹夫理事らが参加した。



講演を聞く参加者 10月15日、大阪市中央区

福井県敦賀市在住の原発問題住民運動全国連絡センター代表委員の山本雅彦氏が「福島原発事故と福井の原発」をテーマに講演した。「会」に賛同する「明るく民主的大阪府政をつくる会」の梅田章二弁護士がかけつけ、あいさつした。同「会」は意見ポスターを作製し、団体（年会

費6千円）、個人（入会金1口1千円）の賛同と各地域に無数の「原発ゼロの会」を立ち上げることなどを呼びかけている。

入会・賛同方法／名前（フリガナも）、住所、入会金口数、ポスターへの名前の掲載可否、電話番号、メールアドレスを明記し、郵送、メール、FAXで申し込みの上入金ください。
〒540-0026 大阪市中央区内本町2-1-19内本町松屋ビル10-370号 大阪から公害をなくす会気付 TEL06-6949-8120 FAX06-6949-8121
e-mail: info@oskougai.com 振込先 近畿労働金庫 大阪中央支店 普通預金 8389282 原発ゼロの会・大阪（ゲンバツゼロノカイ・オオサカ） 第1次締め切り2011年11月末日。

「金と力で地方に押し付け、今中氏、原発の問題点を指摘

考える講演会に300人



講演する今中氏 10月15日、大阪市西成区

「安全神話や地元への交付金など、金と力で地方に押し付けてきたのが日本の原子力開発だ」と15日に西成区民ホールで開かれた講演会・パ

ネルデイスカッション「フクシマとわたしたちのこれからを考える」で講演した京都大学原子炉実験所の今中哲二氏は、日本の原子力開発の問題点を浮き彫りにした。同講演会は、「原発問題を考える会」主催、大阪市南部地区が協賛した。会場は300人を超える参加者の熱気に包まれた。今中氏は、原子力委員会が決めた安全設計審査指針では、電源喪失は想定すらされていないことを示し、推進派は都合の悪いことは考えずに原子力発電を進めてきたと指摘した。

また、①原子力損害賠償法の②電源③地域独占と総括原価方式——を廃止すれば、利権構造が崩れ、原発をなくすことができる」と述べた。

義歯に名入れをしよう③

西川 眞二（東大阪市）

義歯床に名前シールを埋め込む方法として吸引成型器用の1または0.5mm厚透明プレートを使用する方法について解説する。

1. テープで名前の印字をする。1文字の大きさは2・5×2・5mmが
2. 鏡文字機能があれば透明テープに印字する。(図1)
3. 透明プレートに鏡文字シールを貼り、その上に白テープを貼れば反対側の正文字が読みやすくなる。(図2)
4. プレートの形を整え(4文字でW12×H5mm)義歯に埋め込む(図3)。

日常の歯科臨床

135

で薄く済む。新調義歯の場合は、ロウ義歯の段階で名前プレートを人工歯に即時重合レジンでくっ

つけておけば重合時にずれない。



図1 左は白テープに正印字、右は透明テープに鏡像印字

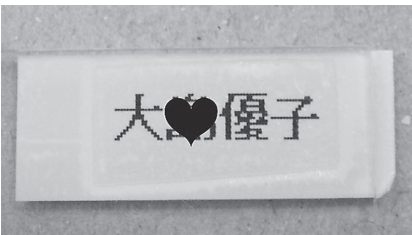


図2 透明プレートに鏡文字テープを貼り、白テープを貼ると文字が見えやすい



図3 義歯の強度を考慮してプレートを埋め込む

1. 名前は義歯床の厚いところ、破折の原因にならないようにする。

2. 為害性(毒性)を考慮して、口腔使用が認められていない

3. 義歯を使用する本人の了解を得てから名入れを行う。

4. 費用について、新調の場合と使用義歯の場合のそれぞれで、無料サービスで行うか有料(自費)か院内で統一しておく。

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

協会行事案内

お申し込みは 電話 06-6568-7731
ファクス 06-6568-0564

第4回男の料理教室
日程 11月19日(土) 午後4時30分～8時
会場 クレオ大阪中央(地下鉄谷町線「四天王寺前」夕陽丘)駅①番出口徒歩3分)
定員 20人(先着順・要申込 締切11月14日まで)
講師 富永千嘉氏(土井勝の料理教室等で活躍)
会費 2千円(材料代・缶ビール1本付)
持ち物 エプロン・筆記用具
献立 チキンカレー・ナン・フィッシュボール・サラダ

11月度生涯研修 開業医にできる歯科小手術
日時 11月20日(日) 午前10時～午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 美馬孝至氏(NTT西日本大阪病院歯科口腔外科部長)
会費 会員3千円、未入会者1万円

雇用講習会 情報化社会 知っていただきます職員は 備えが大切、年休・育休・退職金・解雇
日時 11月23日(水・祝) 午前10時～午後1時
会場 保険医会館 定員 50人
講師 桂好志郎氏(協会顧問社会保険労務士)
会費 会員3千円、未入会者1万円

おおさか歯科九条の会 秋の講演会 これからの日本へ 核廃絶への展望と日本国憲法九条によせて
日時 11月23日(水・祝) 午後2時～4時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 秋葉忠利氏(前広島市長・広島大学特任教授)
会費 無料

個別指導対策講習会 指導対策とカルテの書き方注意点
日時 11月26日(土) 午後6時～8時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 社保研究部講師団
会費 会員無料
※「カルテ記載を中心とした指導対策テキスト2010年8月版」をご持参ください。

医科・歯科連携「糖尿病と歯周病」共同研究の進め方(仮題)
日時 11月27日(日) 午前10時～午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 高柴正悟氏(岡山大学大学院教授)
会費 会員無料

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です
※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣意をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

この行事案内は、協会行事の概要を掲載し、申し込みや参加の注意点を記載しています。詳細は協会までお問い合わせください。

協会では、会員や関係者のために、様々な講習会や研修会を開催しています。ご興味のある方は、ぜひお申し込みください。